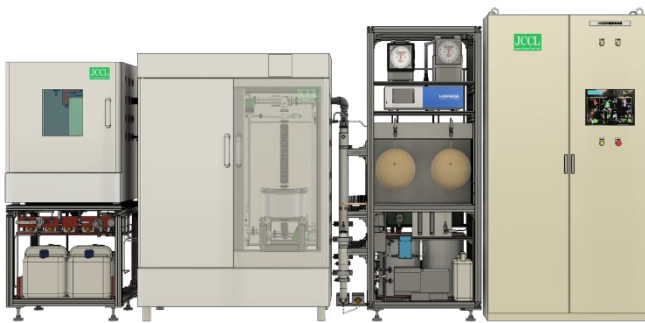


2024年5月24日

## 出資先の JCCL が製品を販売開始！

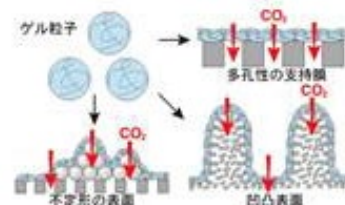
QB キャピタル及び NCB ベンチャーキャピタルが共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（以下、「QB2 号ファンド」）の出資先である株式会社 JCCL（以下、JCCL）が、減圧蒸気スイング型 CO<sub>2</sub> 回収装置（VPSA1）、及び CO<sub>2</sub> 分離膜性能評価装置（VSS1）の販売を開始しますので、お知らせいたします。

VPSA1 は、調湿された CO<sub>2</sub> 含有ガスを固体吸収剤に供給して CO<sub>2</sub> を吸収させ、相対湿度が自動制御された減圧蒸気を定量供給することで、1 日 2kg 程度の CO<sub>2</sub> を 97%以上に濃縮・回収できる装置であり、自社で開発した吸収剤の性能評価や小規模・低コストな CO<sub>2</sub> 回収装置設計に活用可能です。



固体吸収剤

VSS1 は、CO<sub>2</sub> 分離膜に、調湿された CO<sub>2</sub> 含有ガスを流し、透過側を減圧、蒸気供給することで膜の性能を評価する装置であり、透過側に流す減圧蒸気の供給量や相対湿度を自動制御し、濃度 13%の CO<sub>2</sub> を 1 ヶ月以上安定して 97%以上に濃縮できることを確認しています。DAC や排ガスからの CO<sub>2</sub> 回収のために自社で開発した分離膜の性能評価や CO<sub>2</sub> 回収装置の設計に活用可能です。



CO<sub>2</sub> 分離膜（模式図）

### JCCL について

JCCL は、九州大学 工学研究院 応用化学部門 星野友教授らが開発した、高効率に CO<sub>2</sub> を回収可能な高分子材料を基に、排ガス源や空気中等から CO<sub>2</sub> を分離回収し濃縮する装置を開発するスタートアップです。また、JCCL は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）の START 事業の成果等を基に設立されたスタートアップであり、QB キャピタルは、START の事業プロモーターとして起業前から支援しており、現在、JCCL に取締役派遣を行い、ハズオン支援を行っています。

【お問い合わせ先】 QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）

住所：〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706

電話：092-832-6200

URL：<https://qbc.co.jp>